

しぐさの意味が全部わかる

無料

猫の気持ち 辞典100



● 10分野

● 100語

● 研究の出典つき

さくら【にゃんこの気持ち】
@neko_sensei_0 LINE限定

うちの子のしぐさ、どんな気持ちなんだろう？と思った時に開く辞典です。猫の気持ちは1つに決まらないことも多いので、「～のことが多い」と書いています。その子の様子や場面と合わせて見てくださいね。

しっぽ

しっぽをピンと立てて近づく

あいさつや親しみのしるしのことが多いです。仲のよい相手によく見せます。

しっぽを水平にしてゆったり歩く

落ち着いてリラックスしていることが多いです。

しっぽを大きく左右に振る

犬とちがい、興奮やいらだちのことが多いです。触るのは控えめに。

しっぽを足の間に巻きこむ

不安やこわさを感じていることが多いです。隠れられる場所を用意しましょう。

しっぽの先だけピクピク動く

何かに注目していたり、少し気になっていたりすることが多いです。

立てたしっぽの先がクイッと曲がる

機嫌がよく、甘えたい気分のことが多いと言われます。

しっぽをパタパタ床に打つ

いらだちや、気になることがあるサインのことが多いです。そっとしておきましょう。

しっぽがボワッと太くなる

驚きやこわさで毛が逆立っています。落ち着くまで距離をとりましょう。

しっぽを体に巻きつけて座る

落ち着いている時も、少し身構えている時もあります。場面で意味が変わります。

しっぽを人や猫にからめる

親しい相手へのふれあいのことが多いです。

目

ゆっくりまばたき

落ち着いた親しみのしるしと考えられています。人がゆっくり返すと近づきやすくなった研究もあります。

ふいっと目をそらす

争いを避ける、おだやかな合図のことが多いです。

じっと見つめる

興味のほか、警戒のこともあります。知らない猫をじっと見返すのは避けましょう。

黒目がまんまる

興奮・驚き・こわさのほか、暗い場所でも大きくなります。場面で意味が変わります。

黒目が細い

明るい場所ではふつうです。暗くないのに細く体もかたい時は、怒っていることも。

目を見開いて固まる

何かを強く警戒していることが多いです。驚かせないようにしましょう。

目やにや涙が多い

体調のサインのことがあります。続く時や目をしょぼしょぼさせる時は病院へ。

目を半分閉じてとろん

くつろいで安心していることが多いです。

目を細めてこちらを見る

満足してくつろいでいることが多いです。まぶしいだけの時もあります。

白い膜（第三まぶた）が見える

眠い時に一時的に見えることもあります。起きている時も続く時は病院へ。

耳

耳がまっすぐ前を向く

落ち着いているか、何かに興味を持っていることが多いです。

耳をぺたんと後ろに伏せる

強いこわさや身を守る気持ちのことが多いです。そっと距離をとりましょう。

寝ていても耳だけ動く

眠りながらも、まわりの音を拾っていることが多いです。

耳が少し外向きでゆるい

くつろいでいる時によく見られます。

頭をしきりに振る・耳をかく

耳のかゆみや汚れのサインのことも。続く時は病院へ。

イカ耳（耳を横に倒す）

不安やいらだち、警戒のことが多いです。無理にかまわないであげましょう。

耳だけ音の方へくるっと回す

音を聞き分けています。気になる音を探していることが多いです。

左右の耳が別の向き

迷っていたり、まわりを確かめていたりすることが多いです。

呼ばれて耳だけこちらへ向ける

聞こえていて、気にはしていることが多いです。飼い主の声を聞き分けるという研究もあります。

耳の中に黒い汚れが多い

耳ダニなどの場合もあります。においがある時や続く時は病院へ。

鳴き声・声

話しかけてくる（ニャー）

大人の猫のニャーは、主に人に向けた声と言われます。ごはんや甘えなど、用事のことが多いです。

カカカッと鳴く（クラッキング）

窓の外の鳥など、届かない獲物を見ている時に出ることが多いです。

トリル（ルルッ・プルル）

口を閉じた短い声。あいさつや「ついてきて」の時に出ることが多いです。

シャー

こわい・近づかないで、という身を守る声です。無理に近づかず離れましょう。

大きく長く鳴く（アオーン）

発情期の鳴き声のことが多いです。避妊・去勢をしていない時によく見られます。

サイレントニャー

口は開くのに声がほとんど聞こえない鳴きかた。甘えている時に見られることが多いです。

ゴロゴロ

満足している時が多いですが、具合が悪い時や不安な時に出ることも。場面で意味が変わります。

短くニャッと鳴く

あいさつや軽い呼びかけのことが多いです。名前に返すように鳴く子もいます。

ウー（低いうなり）

警告の声のことが多いです。それ以上近づくのはやめましょう。

夜中に大声で鳴き続ける

高齢の猫では体の不調のサインのことも。続く時は病院へ。

体の姿勢

香箱座り

前足を胸の下にしまった座りかた。落ち着いてくつろいでいることが多いです。

背中を丸めて毛を逆立てる

驚きやこわさで体を大きく見せています。そっと離れましょう。

体をかたくしてうずくまる

痛みや体調不良のことも。ごはんを食べない時や続く時は病院へ。

お腹を見せてゴロン

安心しているしるしのことが多いです。触ってほしいとは限らないので様子を見て。

体を低くして縮こまる

こわさや不安のことが多いです。隠れられる場所を用意しましょう。

横向きにぴょんと跳ぶ

遊びに誘っていることが多いです。子猫によく見られます。

人の前で大きく伸び

起きた直後によく見られます。人の前でするのは、くつろいでいることが多いです。

床で体をくねらせてゴロゴロ

機嫌がよい時のほか、発情期に見られることも多いです。

前足をそろえてきちんと座る

落ち着いてまわりの様子を見ていることが多いです。

箱や狭い所に入りこむ

囲まれていると安心しやすいと考えられています。

顔・ひげ

ひげがぐっと前に向く

何かに興味を持っていたり、狩りに集中していたりすることが多いです。

ひげが顔にぴったり沿う

こわさや緊張のことが多いです。

ひげが横にゆったり広がる

落ち着いてリラックスしていることが多いです。

フレーメン反応

においをかいだ後、口を半開きにする顔。においをくわしく調べています。

鼻ちょん（鼻と鼻をつける）

猫どうしのあいさつのことが多いです。人の指先にすることもあります。

ほほを物にこすりつける

顔のにおいをつけて、なじみの場所に行っていることが多いです。

舌をちょろっと出したまま

毛づくろいの途中で止まっているだけのことが多いです。

あくび

眠い時やくつろいでいる時によく見られます。

何もなしのに舌なめずり

吐き気や口の不調のことも。何度も続く時は病院へ。

口を開けてハアハア息をする

猫にはふだん少ない呼吸です。激しい遊びの直後以外で続く時は早めに病院へ。

人へのしぐさ

好きな相手に見せることが多いしぐさを集めました。

頭突き（ゴツン）

親しい相手ににおいをつける、甘えのしるしのことが多いです。

体をすりすりこすりつける

あいさつや、においをつけて仲間のしるしにしていることが多いです。

ふみふみ

子猫がお乳を飲む時の動きのなごりです。安心している時に多いです。

ひざに乗ってくる

甘えたい、あたたまりたいなど、理由はいろいろです。

甘がみ

遊びや甘えのことが多いですが、「もうやめて」の合図のことも。場面で意味が変わります。

お尻を向けてくる

猫どうしのにおいのあいさつのなごりと考えられています。

そばで寝る

安心できる相手だと思っていることが多いです。少し離れて寝るのも信頼の形です。

人をなめる

仲間どうしの毛づくろいの延長のことが多いです。

後について回る

興味や甘え、ごはんの催促などのことが多いです。

パソコンや新聞の上に乗る

かまってほしい気分か、あたたかい場所を選んでいることが多いです。

好きすぎてしちゃうこと

頭突き・すりすり・ふみふみ・そばで寝る・ゆっくりまばたき。どれも安心している相手に見せることが多いしぐさです。

困った？行動

テーブルの物を落とす

遊びや、かまってほしい気持ちのことが多いです。落とされたくない物はしまいましょう。

夜の運動会（急に走り回る）

たまった元気を発散していることが多いです。寝る前に遊ぶと落ち着くことも。

壁におしっこを吹きつける

スプレーと呼ばれる、なわばりを示す行動のことが多いです。不安や環境の変化が関わることも。

夜中や明け方に起こしにくる

猫は明け方に活発になりやすいです。ごはんや遊びの催促のことが多いです。

家具で爪とぎ

爪の手入れとにおいつけです。好きな素材の爪とぎを近くに置くと移りやすいです。

トイレ以外でおしっこ

トイレへの不満やストレスのほか、ぼうこうの病気のことも。続く時は病院へ。

トイレに何度も行くのに出ない

おしっこが詰まっていることもあります。すぐに病院へ。

急に隠れて出てこない

こわさのほか、体調不良のことも。食欲がない時や続く時は病院へ。

同じ所をなめすぎて毛が薄い

ストレスや皮膚のかゆみ、痛みのことも。続く時は病院へ。

電気コードをかじる

遊びのことが多いですが、感電の危険があります。カバーなどで守りましょう。

愛情不足のサイン？

物を落とす・起こしにくる・鳴き続ける・なめすぎるなどは、さびしさや退屈で増えることがあると言われます。毎日遊ぶ時間をとると落ち着くことも。体の不調が隠れていることもあるので、続く時は病院へ。

寝かた・休みかた

丸くなって寝る

体温を逃がさず、身を守りやすい寝かたです。寒い時によく見られます。

お腹を出して大の字で寝る

安心できる場所で見られることが多いです。暑い時にも多い寝かたです。

香箱座りのままうとうと

すぐ動ける浅い眠りのことが多いです。

ごめん寝（顔を伏せて寝る）

まぶしい時に顔をかくしていることもあると言われます。

寝ながらピクピク動く

レム睡眠と呼ばれる浅い眠りの時によく見られます。夢を見ているのかもしれませんが。

1日の大半を寝て過ごす

猫はよく眠る動物です。急に寝る時間が増えて元気がない時は病院へ。

高い所で寝る

見晴らしがよく、安心しやすい場所を選んでいくことが多いです。

飼い主の服や布団で寝る

なじみのおいがあることで安心できることが多いです。

日なたで寝る

体をあたためています。気持ちよさそうなら、そっとしておきましょう。

寝場所をころころ変える

気温や明るさに合わせて、快適な場所を選んでいることが多いです。

遊び・狩り

お尻をフリフリ

飛びかかる直前の準備です。狙いを定めていることが多いです。

物陰から飛び出す

待ちぶせ型の狩り遊びのことが多いです。

手を追いかけてかむ

狩り遊びのことが多いです。手で遊ばず、おもちゃを使うのがおすすめです。

獲物やおもちゃを持ってくる

見せに来ているとも言われますが、理由ははっきりしていません。

遊びの途中で急にやめる

短く集中して遊ぶことが多い動物です。短い遊びを何度かくり返すと合いやすいです。

体を低くして忍び寄る

狩りのまねです。遊びのはじまりのことが多いです。

後ろ足でけりけり

獲物をつかまえる動きです。手でやられたら、けりぐるみなどに切り替えましょう。

おもちゃをくわえて運ぶ

獲物を安全な場所へ運ぶ、狩りの動きのなごりと考えられています。

窓の外をじっと見張る

動く鳥や虫を見ています。狩りの楽しみの一つのことが多いです。

猫どうしで追いかっこ

遊びのことが多いです。大きな声や毛の逆立ちがある時はけんかかもしれません。

しぐさの意味は、その子の性格や場面で変わります。ここに書いたのは「～のことが多い」という目安です。体調に関わる項目は受診の目安で、診断ではありません。迷ったら動物病院へ。

出典・参考：Humphrey, T. et al. (2020) The role of cat eye narrowing movements in cat-human communication. Scientific Reports／Cafazzo, S. & Natoli, E. (2009) The social function of tail up in the domestic cat (*Felis silvestris catus*). Behavioural Processes／Saito, A. & Shinozuka, K. (2013) Vocal recognition of owners by domestic cats (*Felis catus*). Animal Cognition／International Cat Care（猫の行動・コミュニケーションに関する公開情報）／コーネル大学猫健康センター（Cornell Feline Health Center）

さくら【にゃんこの気持ち】 @neko_sensei_0